

1. 件名：加圧熱衝撃（PTS）評価に係る原子力エネルギー協議会等との面談

2. 日時：令和4年12月13日（水）16：00～17：20

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

技術基盤グループ

技術基盤課

システム安全研究部門

佐々木企画調整官、篠田係長、藤澤技術  
参与

北條主任技術研究調査官、渡辺技術研究  
調査官、船田技術参与

原子力エネルギー協議会（ATENA）

関西電力株式会社 原子力事業本部

保全計画グループ

副部長、他1名

マネージャー、他3名

（対面での出席）

関西電力株式会社 原子力事業本部

保全計画グループ

三菱重工業株式会社 機器設計部

担当

主席技師 他1名

（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨：

○原子力エネルギー協議会より、配付資料に基づき、令和2年度に原子力規制委員会  
が実施した「原子炉圧力容器に対する供用期間中の破壊靱性の確認方法」（JEAC4206）  
に関する技術評価の結果を踏まえた、PTS 評価における最大仮想欠陥の規定の見直し  
に向けた取組みについて、説明を受けた。

6. 配付資料：

○資料 PTS 評価における最大仮想欠陥の規定の見直し

以上